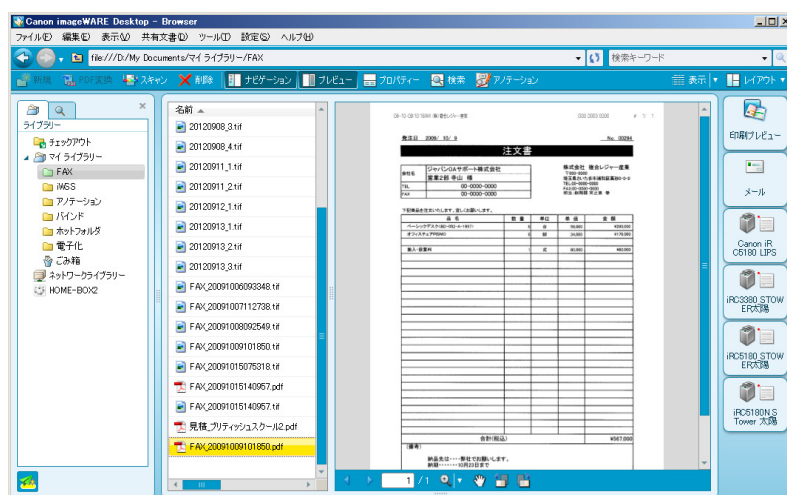


原稿データを部分的に削除する（アノテーション/画像化）

imageWARE Desktop V3.0.3以降では、アノテーションを含めページの内容すべてを画像化することで、変更を制限したPDFを作成することができます。この機能を利用して、背景色と同じ色の図形アノテーションを付与後、画像化することで、情報の一部を完全に削除することができます。

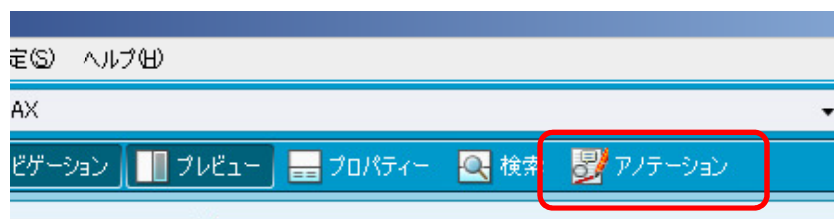
1. 削除したい部分にアノテーションを付ける

1. 文書を選択します。



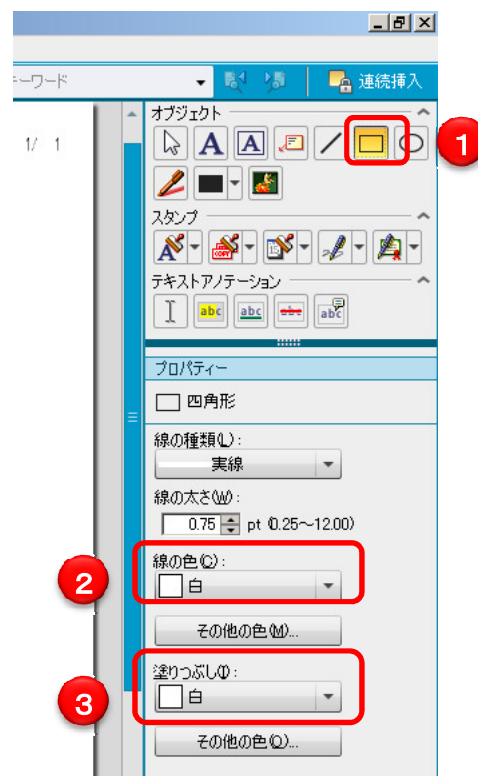
2. ツールバーにある【アノテーション】を選択します。

・Annotation Editorが開きます。

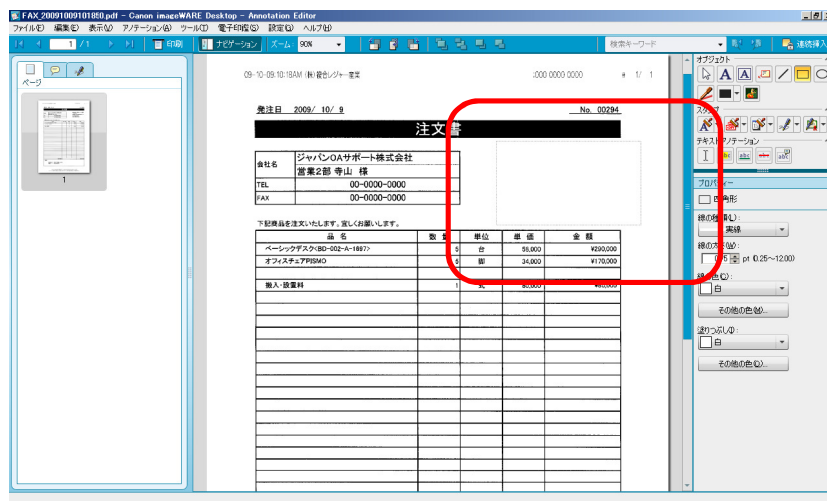


3. アノテーションを選択し、[線の色]、[塗りつぶし]を、削除したい部分の背景の色に設定します。

- ①アノテーションを選択。
- ② 線の色を背景の色に設定。
- ③塗りつぶしを背景の色に設定。



4. 削除したい部分にアノテーションを付与します。

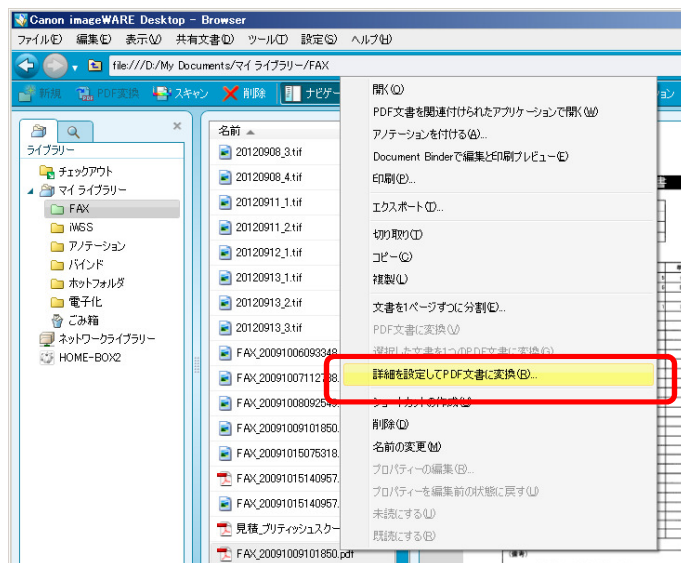


5. 上書き保存をし、Annotation Editorを閉じます。

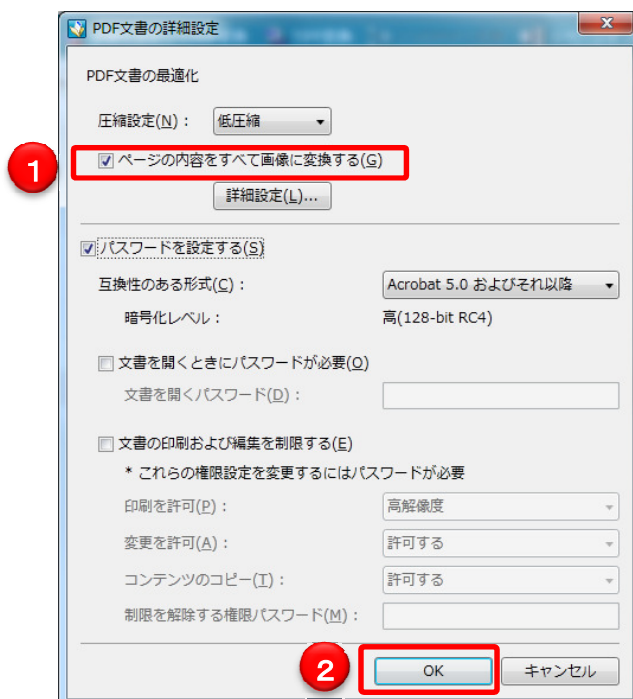
↓ 引き続き、「2. 画像化したPDFを作成する」の手順へお進みください。

2. 画像化したPDFを作成する

1. 変換する文書（アノテーション付与済み）を選択します。
2. 文書を右クリックして「詳細を設定してPDF文書に変換」を選択します。
または、次の操作を行います
・[ファイル]メニュー>[詳細を設定してPDF文書に変換]を選択
・ツールバーの(詳細を設定してPDF文書に変換)を選択



3. [ページの内容をすべて画像に変換する] にチェックマークを付け、[OK] をクリックします。



4. PDF文書に変換され、元のフォルダーに保存されます。

Memo!

・変換されたPDF文書の文書名は、次のようになります。

- ・一つの文書を選択した場合：オリジナル文書名に拡張子「. pdf」を付けたもの。オリジナル文書がPDF文書の場合はオリジナル文書名の後ろに「(2)」を付けたもの
- ・複数の文書を選択した場合：先頭の文書名に拡張子「. pdf」を付けたもの。先頭の文書がPDF文書の場合はオリジナル文書名の後ろに「(2)」を付けたもの